



ムツムツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年6月22日
NO. 42



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

成功者の言葉しか世の中には残らないから 『やればできる』が格言になる

夢は叶わないかもしれない 叶える為の努力は無駄に終わるかもしれない でも何かに向かっていったその日々を 君は確かに輝いて生きていたのではないか

(陸上競技 為来 大)

「全力 応援 貢献」太田Prideを発揮して ～郡市総体 太中生の活躍～

郡市総体、私は野球競技の部会長であったため、全ての部の子どもたちの必死な姿、躍動する姿、活躍する姿を数多く目にすることができず残念でなりません。その中で、私が見た子どもたちや各部の監督の話に“感謝を胸にあきらめず、仲間を信じ一丸となって**全力**で戦う姿、仲間を必死に**応援**する姿”を感じるとともに、その必死な姿が太田地域への**貢献**にもつながったものとも思い、「**太田Pride**」の発揮を確信したところです。

戦い終えて、歓喜する選手も、涙する選手もいたことでしょう。私も涙する子どもたちを目の前にし、かける言葉も見付けられない程でしたが、その涙は、『悔しくとも、恥ずかしいことは何一つない本気で戦った証』です。感謝！感激！感動！です。

負けは確かに想定していなかったものだったかもしれませんが、その結果は変えようがありません。負けた事実を受け入れながらも、巨人軍投手コーチの桑田真澄さんの「**他人は失ったものに目を向けますが、僕は得たものに目を向けます**」の言葉の通り、その結果や過程から得た技術や精神、経験を明日の成長への糧としてほしいと願っています。子どもたちのこれからの人生は長いのですから…。

今日6月22日(水)の総体報告・賞状伝達集会では、「悔いのない戦いができた。力を出し切った。」などの報告があり、清々しい表情が見られました。

こうして、子どもたちが思いっきり部活動に励むことができますのも、ご支援くださるご家族と物心両面で応援してくださる地域の皆様のおかげと心より感謝しております。夢叶わずの部もありますが、次の目標に向かって「さ・わ・や・か」に励むことができるよう、今後も全職員で支援してまいります。

この後行われる、7月16日(土)～18日(月)の全県大会(女子ソフトテニス団体・個人、男子ソフトテニス個人、陸上競技)出場選手及び秋に行われる新人大会に臨む選手への応援をよろしく願いたします。

なお、通信陸上競技大会は、7月23日(土)～24日(日)に行われます。こちらへの応援もよろしく願いたします。

大曲仙北総合体育大会 (R4 6/17～18)



【ソフトテニス】

- 女子団体 優勝
- 女子個人 3位
- 高橋 優奈
- 田口 由理香
- ペア